

平成21年度 9月補正予算案

1 規模

一般会計	88億 446万円
(債務負担行為)	(4,300万円)
普通特別会計	24億4,174万円
企業会計	8,200万円
総額	113億2,820万円

2 補正予算案の概要

一般会計補正予算案

【緊急経済・雇用対策関連 70億1,300万円】

(1) 公共事業等の追加 39億9,818万円

内訳

国1次補正に伴うもの	22億5,196万円
内示増及び単独事業に伴うもの	17億4,622万円

【国の一次補正に伴うもの】

介護施設の整備 7,666万円

グループホーム等の建設補助及びスプリンクラー整備補助に要する経費を計上するもの。

ごみ収集車両購入事業 3,450万円

耐用年数を経過したごみ収集車両(小型塵芥機械車)3台について、低公害車(ハイブリッド自動車)に更新するための経費を計上するもの。

農林水産施設の整備 1億9,380万円

農道・農業用施設・林道・漁港の整備等に要する経費を計上するもの。

港湾施設の整備 7億1,100万円
フェリーターミナルにおける防衝板やコンテナターミナル等での監視カメラシステムの交換等に要する経費を計上するもの。

学校施設太陽光発電導入事業 12億3,600万円
小学校・中学校・特別支援学校 120校に太陽光発電設備を導入するための経費を計上するもの。

【内示増及び単独事業に伴うもの】

主な事業

道路の整備 5億1,302万円
長行田町線、国道3号、須磨園南原首根線、田町25号線ほか

河川の整備 1億6,020万円
江川、割子川、撥川ほか

街路の整備 5億2,000万円
日明渡船場線、新若戸道路、飛行場南線ほか

公園の整備 2,800万円
和布刈塩水プール真空ポンプ取替え、桃園室内ボイラー更新等

小倉駅北口西地区の交通アクセス環境整備事業 1億5,900万円
小倉駅北口西地区に移転事業が進められている小倉記念病院の建設にあわせて地区内道路の整備に要する経費を計上するもの。

施設の維持補修等経費 3億6,600万円
旧大連航路上屋の耐震化や、公立保育所、消防庁舎等の補修に要する経費を計上するもの。

- (2) 雇用の創出 3 億 2 7 1 万円
雇用情勢の悪化に対応するため、雇用創出事業を実施するもの。
3 1 事業 雇用者数 3 7 7 名 (うち新規雇用者数 3 2 6 名)
- (3) 中小企業の支援 1 , 6 3 0 万円
地元中小企業の海外進出の支援及び受注拡大、技術連携の支援に要する経費を計上するもの。
- (4) 環境モデル都市の推進 9 億 6 , 6 0 0 万円
地球温暖化対策等の喫緊の環境問題を解決するために不可欠である取り組みを支援するため、「地域環境保全対策費等補助金 (地域グリーンニューディール基金)」を「北九州市環境保全基金」に積み立てる経費等を計上するもの。
- (5) 中心市街地の活性化 1 , 3 0 0 万円
中心市街地活性化に向けた取り組みをさらに推進するため、中心市街地の魅力を高める「にぎわいづくりイベント」や、商店街の「まちかど観光案内所」のモデル的設置など、ソフト事業を実施する経費を計上するもの。
- (6) その他
- (ア) 福祉・医療・健康づくりの充実 3 億 7 , 6 2 3 万円
主な事業
- 健康診査及び健康診査受診促進事業** 2 億 4 , 8 0 7 万円
国の 1 次補正に伴い、一定の年齢に達した女性に対して、子宮頸がん、乳がんの検診料の自己負担分を免除する等の支援に要する経費等を計上するもの。
- 住宅手当緊急特別措置事業** 1 億 1 , 4 9 6 万円
国の 1 次補正に伴い、住宅を喪失した離職者等が安心して就職活動を行うことができるよう、住宅費を給付するとともに、支援員を配置して就労支援を行うもの。
- (イ) 新型インフルエンザ対策等、安全・安心対策 1 億 5 , 5 2 0 万円
新型インフルエンザ対策として、医療体制の整備、感染防止対策の強化等に要する経費を計上するもの。
また、火災、地震などの災害発生情報を登録者にメール配信するシステム更新等に要する経費を計上するもの。

(ウ) 子育て・教育環境の充実

8億6,966万円

主な事業

児童養護施設等の環境・資質向上事業(安心こども基金)

9,757万円

児童養護施設等の生活向上のための環境改善や、児童福祉施設等の職員の資質向上のための研修補助に要する経費を計上するもの。

母子家庭等自立支援給付金事業

7,820万円

母子家庭の母が資格取得養成機関に在籍する間、安定した修学環境を提供することを目的に、現行の高等技能訓練促進費の支給月額を引き上げ及び支給期間の拡大に要する経費を計上するもの。

特定不妊治療費助成事業

2,750万円

特定不妊治療に係る公費助成額1回当たり10万円から15万円に拡充するための経費を計上するもの。

パソコン追加整備事業

4億1,200万円

債務負担(4,300万円)

国のスクールニューディール構想を踏まえ、全小・中・特別支援学校に整備している学校コンピュータを追加整備するための経費を計上するもの。

理科教育設備整備事業

2億300万円

新学習指導要領の先行実施に伴い、小・中・高・特別支援学校に理科教材・教具(実験道具等)を購入するための経費を計上するもの。

学校図書館図書整備事業

3,230万円

小・中・特別支援学校の学校図書館図書の整備率の低い学校への追加整備に要する経費を計上するもの。

(エ) その他

3億1,584万円

主な事業

市立病院地上デジタル放送対策事業出資金

7,600万円

地上デジタル放送に対応するため、市立病院のテレビアンテナ等の改修に要する経費を計上するもの。

フェリー経営支援事業 **2億240万円**
フェリー利用促進のための「社会実験」等に要する経費を計上するもの。

【緊急経済・雇用対策関連以外】

(1) 災害復旧事業 **2億9,135万円**

平成21年7月24日～26日の大雨による農地・農業用施設、道路、河川、公園、住宅施設の被災箇所の復旧経費。

(2) 市税還付金 **15億円**

急激な景気後退により、法人市民税等において予算額を超える還付金の発生が見込まれるため増額補正するもの。

普通特別会計補正予算案

(1) 港湾整備特別会計 **4億6,572万円**

西海岸埋立地取得に要する経費及びひびきコンテナターミナル南東側港湾関連用地の地盤改良に要する経費を計上するもの。

(2) 介護保険特別会計 **9億2,597万円**

H20決算に伴う国・県への返還金及び第1号被保険者保険料の剰余分の準備基金への積み立てに要する経費を計上するもの。

(3) 後期高齢者医療特別会計 **10億5,005万円**

平成20年度に納付できなかった保険料負担金について、過年度精算納付額として、後期高齢者医療広域連合に納付するもの。

企業会計補正予算案

(1) 病院事業会計 **8,200万円**

地上デジタル放送に対応するためテレビアンテナ等の改修費及び新型インフルエンザ対策等に要する経費を計上するもの。